



### 安全上のご注意

■ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

#### 警告

- 本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(火災・事故の原因となります。)
- 熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災・事故の原因となります。)
- 本製品を充電する際は必ず付属品のUSBケーブルをご使用ください。(火災・故障の原因となります。)
- 付属品のUSBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。
- 付属品のUSBケーブルはUSB端子3.5mm以外では使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
- 本製品を充電しながら身に付けて使用しないでください。身につけて使用する際は必ず本製品からUSBケーブルを外してください。(事故やけがの原因となります。)
- 充電完了し使用しない場合、本製品からUSBケーブルを外しUSBケーブルをUSB端子から抜いてください。(火災・事故の原因となります。)
- 端子をショートさせないでください。ショートの原因となる端子の変形や端子内に異物の混入や付着がないことをご確認ください。
- コネクタを斜めに押し込んだり、接続状態を上下左右に無理な力を加える等、コネクタへの負荷はかけないでください。各接続端子内部への導通性異物や液体の混入・付着がないか必ず確認してください。
- ケーブルやスマートフォン、USB出力機器の接続端子部の変形や導通性の異物(金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など)または液体(汗・化粧水・飲料水等)が付着した状態でのご使用は端子間が短絡(ショート)し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また原因があった場合はご使用をおやめください。

#### 注意

- 窓を閉めかけた自動車の中やダッシュボードの上、直射日光があたる場所などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
- 本製品からUSBケーブルを抜く時は必ず本体とUSBケーブルのコネクタを持って抜いてください。
- 落下したり、ぶついたりして破損した場合は使用しないでください。
- 子供の手の届く所や湿気の多い所には保管しないでください。
- 音質・音質・充電時間・無線距離は使用状況や環境、端末により異なります。予めご了承ください。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。
- 本製品の誤った取り付け、改造(配線の切断を含む)して使用した際の事故、故障、破損などににつきましては当社では一切その責任、保証は負いかねます。
- 本製品を使用中に万一端末本体の故障やメモリの消去、またはバッテリーパックの破損などが発生した場合、当社では一切その責任、保証は負いかねます。予めご了承ください。

### Bluetooth 使用上のご注意

**良好な通信のために**

- ※端末とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- ※電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- ※無線線や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は通信場所を変更してください。
- ※電波環境によってはノイズが多い場合があります。
- ※デバイスからの接続要求に応じて使用する、低電力ではあります。常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることをおすすめします。

#### 内部電池について

- ※電池に寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
- ※十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなったり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
- ※リチウムポリマー電池の特性上、高温での保管はおすすめできません。

#### 使用する電波について

- ※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線線の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
- 病院内・ガンリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 電子レンジ・ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器 など
- 自動火災警報器など
- 工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
- 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)

※IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の高周波帯域を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が生じ生じることがあります。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などのは工場での製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

### 各部名称

#### 電源スイッチ

ON時：緑色がみえる状態  
ペーシングモードまたは端末と自動接続  
OFF時：緑色がみえない状態

#### 機能ボタン

1回押し：音楽再生/停止  
2回押し：音声アシスタント起動  
※端末側で起動するための設定が必要な場合があります。  
長押し：リダイヤル機能

#### ＋ボタン

1回押し：音量調整  
長押し：曲送り/曲戻し

#### バイブレイタ

本製品とペーリングした端末の距離が10m以上離れて接続が切れた時と電話着信時に振動します。

#### イヤーパッド

S.M.Lの3サイズ付属しています。梱包時はMサイズを装着しています。

#### 充電ケーブルが付属しています。 ※USB充電器は付属していません。

### 使用方法

#### 端末とペーリング

- 本製品の電源がOFFになっていることを確認してください。 [LED消灯]電源OFF状態
- 電源スイッチをON側にスライドして緑色のみ見えるようにしてください。イヤホンから「ビポビー」と通知がありLEDが赤・青交互に点滅します。 [LED赤・青交互の点滅] 本製品がペーリング(初期登録)可能な状態
- 使用する端末のBluetooth機能設定にてペーリング可能な機器を検索してください。検索方法は端末により異なります。詳しくは端末の取扱説明書をご参照ください。
- 端末の検索画面に「BL-STEREO3」と表示されますので選択してください。
- 「P」と電子音が鳴り、本製品のLEDが青色点滅になったらペーリング設定は終了です。 【約8秒に1回のLED青の点滅】 本製品と端末がペーリングしている状態

\*ペーリング設定中に間違えてしまったり、ペーリングを失敗してしまった場合、本体を電源OFF状態にし、もう一度始めからやり直してください。  
\*ペーリングする時は、本製品のLEDが赤・青交互点滅した状態でおこなってください。

●端末によっては、認証のためにスピーーの入力を要求される場合があります。その場合は「0000」とせ4桁を入力してください。スピーーという表記はデバイスにより異なります。詳しくはデバイスの取扱説明書をご参照ください。

●端末によっては、接続機器の種類について手順を選択を要求される場合があります。その場合は次の操作に従ってください。

- マイクで通話する場合、「ハンズフリー」を選択  
- 音楽やワンセグを聴く場合、「docomo」や「オーディオ」を選択  
- ソフトBank 「オーディオ」を選択  
- au 「ワイヤレス機器選択」を選択

●端末のOSのバージョンによっては、ペーリング手順が異なる場合があります。

#### 端末の機種別ペーリング方法

バーコードを端末のバーコードリーダーで読み取り、ペーリング方法をご確認ください。バーコードリーダー機能がついていない端末の接続方法については、端末の説明書をご確認ください。パソコンからご確認ください。下記URLからご確認ください。

<http://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html>

### 使用方法

#### 主な Bluetooth 搭載端末のペーリング方法

端末	iOS iPhone/iPod/iPad	Android スマートフォン/タブレット
ペーリング設定方法	設定 Bluetooth 「オン」にする 「BL-STEREO3」を選択 接続完了	設定 ネットワーク Bluetooth 「オン」にする 「BL-STEREO3」を選択 接続完了

#### 電源を ON にする

ペーリング済みの端末をBluetoothがONの状態と本製品の近くに置き、本製品の電源スイッチをON側にスライドして緑色のみ見える状態にする。青LEDが点滅します。イヤホンから「ビポビー」と電子音が鳴ります。自動で接続されない場合は端末で接続操作をしてください。「ビポビロ」と電子音が鳴る場合は電池切れの状態なので本製品を充電してください。本製品との接続状況の確認方法は端末の取扱説明書を参照してください。

#### 電源を OFF にする

電源スイッチをOFF側にスライドし緑色のみ見えない状態にする。イヤホンから「ビポバ」と電子音が鳴ります。電源OFFの状態とはLEDが消灯した状態のことです。

#### iPhone で本製品のバッテリー残量を表示する

本製品とiPhoneをペーリングし接続状態にする。iPhoneの画面に本製品のバッテリー残量が表示されます。あくまで目安ですので、電池残量が少なってきたら本製品を早めに充電してください。

\*iPhone以外の端末には表示されません。  
\*OS/バージョンによって、表示されない場合もあります。

#### 充電する

本製品の充電ポートに付属の充電ケーブルを接続します。LEDが赤点灯し充電が開始します。充電が完了すると、青LEDが点灯します。(充電時間の目安は電池切れの状態から約2時間です。)

#### イヤーパッド

S.M.Lの3サイズありますのでお好みのサイズを取り付けてください。

### 使用方法

#### 音楽を聴く

端末の音楽をステレオ音声で聴くことができます。また、本製品のボタン操作で音楽の再生と停止、曲送りと曲戻し、音量調整ができます。音楽プレーヤーの起動は端末側で直接操作してください。

\*Bluetoothの音声出力(A2DP)に対応していない音楽プレーヤーではご利用できません。  
\*端末と音楽プレーヤーがBluetooth機器によるリモコン操作(AVRCP)に対応していない場合、本製品のボタン操作で再生/停止/曲送り/曲戻しはできません。(例：iPhoneのOSが初期～4.0.2は非対応です)  
\*auの携帯電話機で音楽を聴く場合は「スマホプレーヤー」のみの対応となります。

#### <再生・停止>

機能ボタンを短く1回押しすることで音楽を再生・停止できます。  
※端末によっては待受時に本製品の機能ボタンを1回押しすると音楽プレーヤーが起動します。

#### <音量調整>

「+」と「-」ボタンを短く押して音量を調整することができます。押す回数で音量調整します。  
\*端末側の音量調整と連動しない場合や音量変更時と音量が最大時に電子音が鳴る場合があります。

#### <曲送り・曲戻し>

「+」ボタンを長押しして曲送り、「-」ボタンを長押しして曲戻しができます。

#### ワンセグ / フルセグの音声聴く

端末のワンセグ/フルセグをステレオ音声で聴くことができます。また、本製品のボタン操作で音量調整ができます。ワンセグ/フルセグの起動は端末側で直接操作してください。

\*本製品はチャンネル切替操作はできません。  
\*auの携帯電話機でワンセグ視聴中に機能ボタンを1回押しと数秒後に音声OFFになる機種があります。もう一度機能ボタンを押すと音声が出るようになります。

#### <音量調整>

「+」と「-」ボタンで音量を調整できます。押す回数で音量調整します。  
\*端末側の音量調整と連動しない場合や音量変更時と音量が最大時に電子音が鳴る場合があります。

### 使用方法

#### 通話する

<着信時>  
1回押し：電話を受けて、通話を開始します。  
2回押し：着信を拒否できます。着信時にイヤホンから電子音が鳴り、端末からも着信音が鳴る場合があります。音楽/ワンセグ再生中に着信があった場合は、音楽が停止し、電子音または着信音が鳴ります。着信時はバイブレイタが振動します。

<終了時>  
1回押し：電話を切り、通話が終了します。

<リダイヤル時>  
長押し：電話アプリが起動しリダイヤルします。

#### 音声アシスタントを起動する

2回押し：2回押し：「ビポビロ」と電子音が鳴り、端末側の音声アシスタントが起動します。  
※端末側で起動するための設定が必要な場合があります。

### 故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	電源ONの動作を行なってLEDが点灯しない場合、バッテリーの残量が不足している。	付属品の充電ケーブルで充電してください。
ペーリングができない	ペーリングモードになっていない。	電源OFFの状態から電源スイッチをONにしてペーリングモードにしてください。 すでに接続された端末が近くにある。
LEDが赤青点滅を繰り返す	正常にペーリングを行なう状態になっていない。	一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペーリングをしてください。
音量が小さい	音量レベルが最小になっている。	音量を上げてください。
音量アップ/曲送り	音量アップ/曲送りが機能していない。	ペーリングをしてください。
端末から着信音が鳴らない	端末の設定がイヤホン設定になっていない。	端末の設定を再確認してください。
音楽やワンセグの音が聴けない	イヤホンから着信音がしてから電源ボタンを押してください。	イヤホンから着信音がしてから電源ボタンの切替をしてください。
途中まで通話が切れる。	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使ってください。
待受時に電子音が鳴る。	無線LAN、帯域の電圧干渉が nearby している。	無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器から離れてください。
	体がBluetoothの電波を遮っている。	端末の位置を調整してください。
	バッテリーの残量が不足している。	付属の充電ケーブルで充電してください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止のため、使用を中止し、お買上げの販売店、または当社までにご相談ください。

### 保証書

保証期間：お買上げ日より6ヶ月

品番：BL-STEREO3/BL-79

品名：ワイヤレスステレオイヤホン ネックバンド

お客様のお名前：\_\_\_\_\_  
ご住所：\_\_\_\_\_  
電話番号：\_\_\_\_\_

故障内容記入欄：  
\_\_\_\_\_

#### レシート貼付け欄：

※必ず、お買上げ店舗のレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。

#### 【保証規定】

保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った使用状態)で万一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせていただきます。当社の判断により製品交換をさせていただきますので予めご了承ください。

保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えてお買上げ頂いた販売店までお持ちください。保証期間内であっても、次のような場合は有償修理となります。

- 1.保証書とレシート(必ず購入日か確認できるもの)をご提示いただけない場合
- 2.所定の項目をご記入していない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 3.使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
- 4.お買上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下による故障および損傷
- 5.火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、損害、異常電圧などによる故障および損傷
- 6.一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
- 7.消耗または摩耗した部品の交換

お客様自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとし、この保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan) この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社 **カシムラ** 〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-9-28  
ホームページ: www.kashimura.com  
JAFMA 全国自動車用品工業会 会員  
電話: 03-5611-1332(平日10:00~12:00/13:00~17:00)